

平成 29 年 2 月 22 日
午 前 9 時 30 分

関係各位

御前崎海上保安署長

低気圧の影響に伴う海難防止について

気象情報によれば、本日から24日（金）にかけて、日本海を発達しながら低気圧が東進するため、荒天が見込まれます。

御前崎から遠州灘は、本日から24日（金）にかけて、南よりの風が次第に強まり、最大風速23メートルに達する予報となっています。

各位におかれましては、海難防止対策及び連絡体制の確保を図るようお願いいたします。

- 1 最新の気象情報の入手に努めること。
- 2 気象海象を勘案し、沖出し避難が適切と判断される場合は、十分に余裕をもって早期に避難すること。
- 3 VHF装備船は、国際VHFch16を聴取するとともに、AIS（船舶自動識別装置）搭載船は、AISを常時作動させること。
- 4 係留船舶は、係留索の増索、保船要員の確保等を行い、十分な保船対策を講じること。
- 5 出漁船に対しては、救命胴衣の着用及び無理のない操業とさせること。
- 6 万一に備え、タグボートの手配等ができるよう連絡体制の確立を図ること。
- 7 高波、強風により、岸壁・棧橋等の水際線付近にある物等が流出しないよう防止策を講じること。
- 8 工事・作業現場においては、中止基準を遵守するとともに、資機材の流出防止措置を講じること。

※ 本情報は、御前崎港安全対策協議会、相良港、浜名港関係者等にFAX送信しています。

以上関係船舶等への連絡をお願いします。

【御前崎海上保安署 電話0548-63-4999】